

国際ロータリー第 2790 地区 第 8 グループ

創立 1957 年 3 月 23 日

銚子ロータリークラブ会報

第 3367 号 2026 年 8 月 26 日(水)発行

例会場 銚子商工会館 5 階大会議室 (銚子市三軒町 19-4)

TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

本日のプログラム

「新入会員卓話」 大久保 貴光会員

前回例会報告 (8 月 19 日)

点 鐘: 須永 清彦会長

ロータリーソング: 我等の生業

会長挨拶

皆様、こんにちは。お盆も明けまして、ここ 2 回ほどは 1 階大会議室で例会を行いましたので、5 階で例会を行うのは久しぶりになります。

さて、先週は千葉県で記録的な豪雨がありまして、道路や住宅の冠水、停電など、県内各地で大きな被害が発生しました。被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

最近「何十年に一度」というような大雨が、毎年のようにどこかで起きているような気がします。私の事務所でも今回、夜間に停電がありました。幸い営業時間外だったのですが、「もしこれが仕事だったらどうなるんだろう」と改めて考えました。今は、ほとんどの仕事でパソコンを使っていますので、電気が止まると、仕事そのものが止まってしまう会社も多いと思います。

そこで今日は、ちょうど第 3 週目、ローテーションで仕事に関する話ということで、私の仕事にも関係する身近なパソコンの話を少しさせていただきます。皆さんの会社では、デスクトップパソコンとノートパソコン、どちらを多くお使いでしょうか。昔は会社のパソコンといえば、机の上に大きなモニターと本体が置いてあるデスクトップ型が当たり前でした。ところが最近、だいぶ変わってきています。

電子機器の業界団体である JEITA の 2025 年度のパソコン国内出荷統計を見ますと、全体の出荷台数は約 1,091 万台。そのうちノートパソコンが約 964 万

台で、全体の 88.3% を占めています。つまり、約 10 台に 9 台がノートパソコンということになります。持ち運びができる、場所を取らないなど、ノートパソコンにはいろいろな利点があります。

最近では、ノートパソコンに大きな外部ディスプレイやキーボード、マウスをつないで、普段はデスクトップパソコンと同じように使う方法も増えています。仕事をするときは大きな画面で使って、必要になったらケーブルを外して、そのまま持ち出。こうすると、デスクトップとノートの両方の良いところを使えます。

そして今回の停電で、改めて感じたノートパソコンの利点が、**バッテリーを内蔵していること**です。デスクトップパソコンの場合、作中に突然停電すると、基本的にはその瞬間に電源が落ちてしまいます。ところがノートパソコンなら、停電しても自動的に内蔵バッテリーへ切り替わります。

その間にデータを保存したり、安全にパソコンを終了したりすることができます。さらに停電が長引いても、電気やインターネットが使える場所へ持って行けば、仕事を続けることもできます。

停電してもすぐには止まらない。データを保存する時間がある。そして、必要なら持って移動できる。こう考えると、ノートパソコンは単に「持ち運べるパソコン」というだけではなく、災害への備えという意味でもメリットがあると思います。

そしてもう一つ、今回の豪雨で考えたのが、**会社の大切なデータをどこに保存しているか**ということ

です。皆さんの会社でも、パソコンやサーバーのデータをバックアップされていると思います。ただ、そのバックアップが元のデータと同じ事務所の中にあると、事務所そのものが水害や火災などで被災した場合、元のデータとバックアップを一緒に失ってしまう可能性があります。

2026-27 年度オンラインカ・ハキーム・ババロラ RI 会長

銚子 RC Email d2790@choshi-rotary.club

CREATE LASTING IMPACT 持続可能なインパクトを生み出そう HP <https://www.choshi-rotary.club>

製作◇広報・会報委員会 泉英伸 大岩將道 宮内秀章 伊藤剛康◇



最近では、クラウドストレージなどを利用して、会社とは別の場所にもデータをバックアップしておく方法があります。何でもクラウドにすればいいという話ではありませんが、「会社に何かあっても、大切なデータは別の場所にも残っている」。そういう備えも、これからは大切になってくると思います。会社の防災というと、非常食や水、防災用品などを思い浮かべますが、今の時代は、それに加えて、会社のデータや仕事をどう守るかということも、防災の一つだと思っています。

セキュリティ対策などの関係で、外部へのバックアップが難しい場合もあると思いますが、今回の災害をきっかけに、「もしものときに会社の仕事やデータをどう守るか」、一度見直してみるのもよいのではないのでしょうか。

以上、仕事に関する身近な話をさせていただきました。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

8/19 持ち回り理事会報告

- 1) 観月会会場・新入会員歓迎会の件……承認
- 2) 社会奉仕活動海洋ゴミ回収プロジェクトの件……承認 9/27(日)実施

幹事報告

【活動計画書拝受】旭RC

【週報拝受】八日市場RC

1. 米山奨学生研修旅行ご案内
2. バギオだより第115号
3. 第2790地区 米山記念奨学会学友会主催 BBQ大会のご案内
4. RLIパート1のご案内
5. 2026-27年度奨学生名簿
6. ロータリーの友よりクラブ会員数と購読数について
7. 訃報(千葉幕張RC 宮本和夫会員)
…ガバナー事務所
8. ハイライトよねやま 317
9. 【2027年4月採用】クラブ支援奨学金制度(現役奨学生対象延長制度)のご案内
…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
10. 館報秋号2026vol.48・賛助会ご入会をお願い
…公益財団法人米山梅吉記念館
11. 交通安全功労者表彰における被表彰候補者の推薦について(依頼)
…銚子市交通安全都市推進協議会
12. 第52回関東近県野球大会 御礼
…銚子市スポーツ協会

会員の記念日

お誕生日おめでとうございます。



加瀬 隆会員
(8月6日)

吉原 祐真会員(8月9日)

創業記念日 須永 清彦会長(8月8日)

ニコニコBOX

◇大ニコニコ 石川 善昭会員



先日はお忙しい中“お祝いの会”を催し頂き、さらには“お祝のお品”まで頂戴し有難うございました。糧にし一層精神していきたいと思ひます。今後とも宜しくお願い申し上げます。

◇大ニコニコ 加瀬 隆会員



先日は祝賀会の開催並びにお祝いの品を頂きありがとうございました。仕事にロータリーに精進して参ります。

◇石川会員・加瀬会員祝賀会出席者
ほんの気持ちです。

◇石毛 充青少年奉仕委員長

先日は関東近県野球大会開会式、閉会式に参加して頂いた皆さん大変お疲れ様でした。ちなみに来年は銚子クラブが始球式の担当となります。楽しみにして下さい。

卓 話 会員増強・新クラブ結成推進月間

「会員増強・退会防止に向けて」(要点まとめ)
～論理を用いて感情に訴える～音声付スライド視聴
<https://www.youtube.com/watch?v=Kqxt9-JHYdk>



1. はじめに

本資料は、ロータリークラブの未来を守るために必要な「増やす・守る・生かす」の3視点から、会員増強と退会防止の要点を整理したものです。動画では、論理(データ・理由)と感情(理念・思い)の両面から、クラブの未来を考える重要性が語られています。

2. 現状の課題

2-1. 既存会員の意識と行動不足

- 増強の重要性は理解されているが、行動に移せていない
- 忙しさを理由に「未来の仲間との出会い」を逃してしまう
- ロータリーの魅力を語れず、紹介の一步が踏み出せない

2-2. クラブ文化の硬直

- 若手が入りにくい雰囲気

- ・ 女性会員が極端に少ない
- ・ 新入会員が放置されるケース
- ・ 古い慣習が新しい世代を遠ざけている

2-3. 入会后フォロー不足

- ・ 入会後の関わりが途切れる
- ・ メンター不足
- ・ ロータリーの理念や楽しさを伝える機会が少ない
- ・ 「頭数重視」になり、育成が進まない
- ・ 退会理由は“ロータリーがつまらない”のではなく、クラブが支えられなかったため

2-4. 多様性の不足

- ・ 高齢化の進行
- ・ 男女比の偏り
- ・ 新しい価値観を受け入れにくい文化
- ・ ロータリー理念（DEI）とのギャップ

【論理】数字で見る危機

会員減少の現実

過去10年間、第2790地区の会員数は緩やかな減少傾向にあります。このままの推移では、10年後のクラブ存続が危ぶまれる地域も出てきます。

▽2023よりRAC会員数も含む

年度	2015-16	2016-17	2017-18	2018-19	2019-20	2020-21	2021-22	2022-23	2023-24	2024-25	増減数
会員数上期	2,711	2,729	2,761	2,797	2,777	2,726	2,643	2,614	2,690	2,710	▲1
会員数下期	2,779	2,808	2,827	2,872	2,814	2,735	2,674	2,675	2,718	2,765	▲14



現状維持は「衰退」を意味します。

3. データから見る危機感（2790 地区）

- ・ 過去 10 年で会員数は緩やかに減少
- ・ 一部クラブは増強成功しているが、全体としては減少傾向
- ・ このままでは 10 年後に存続が危ぶまれるクラブが出る
- ・ 会員減少は「人数の問題」ではなく、奉仕力・財政基盤・若手育成・地域貢献力の低下 を意味する

3つの伝える力

1. ロータリーを易しく伝える

誰でも理解できる
“わかるロータリー”へ

2. ロータリーの魅力を伝える

仲間、学び、成長、つながり、
地域への貢献...

3. 成功の循環を伝える

恩恵を社会へ還流させるロールモデル

ビジネス・社会 ・個人の“3つの視点”

- ・ ビジネスの視点
人脈・信頼・学び・専門性
- ・ 社会の視点
地域貢献・公共性・持続可能性
- ・ 個人の視点
成長・仲間・調り・喜び

この3つを軸に伝えることで、
ロータリーの価値はより深く、
分かりやすく、
魅力的に伝わります。

4. 解決策：ロータリーを伝える 3つの力

4-1. 優しく伝える

誰が聞いても分かる言葉で、ロータリーの本質を伝える。

4-2. 魅力を伝える

仲間の価値、成長の機会、活動の意義を心に響く形で伝える。

4-3. 成功の循環を伝える

奉仕 → 信頼 → 仲間 → 活動拡大 → ロータリー特有の好循環を示し、未来を描いてもらう。

ロータリーの社会的効果



5. ロータリーの本質（職業奉仕）

- ・ 職場は最も身近な奉仕の場
- ・ 日常の行動がそのまま奉仕になる
- ・ 誠実・公平・責任・透明性が求められる
- ・ 多様な職業人が集まることで広い視野と創造性が生まれる

6. 成功事例（若手建築士の入会）

- ・ 飲み会ではなく、地域プロジェクトへの参加がきっかけ
- ・ 「職業を生かして社会を良くする姿勢」に共感
- ・ ロータリーが“親睦団体”ではなく“志の集まり”であると理解し入会
- ・ 教訓：ミッションへの参加が心からの入会につながる

【論理】数は力なり

組織の未来は数で決まる

組織力は最終的に「数」と「質」です。

会員増強は単なる数字の拡大ではありません。

- ・ 奉仕規模の拡大
- ・ 財政基盤の安定
- ・ 多様性の確保と活性化



論理的に考えれば、クラブの存続と成長には会員増強が不可欠です。

7. 会員増強の論理と感情

7-1. 論理（数字が示す未来）

会員数が増えることでクラブは強くなる：

- ・ 奉仕プロジェクトの規模拡大
- ・ 財政基盤の安定
- ・ 多様性の向上
- ・ 若手育成の循環 → 会員増強はクラブの未来を作る“必須の取り組み”

7-2. 感情（守るべき文化と絆）

- ・ 先輩方が築いた文化・絆・奉仕の歴史
- ・ 会員減少は行事縮小・奉仕停止・クラブ消滅につながる
- ・ 「今のクラブを次世代に渡せるか」という重い問い → 増強は“未来へのギフト”

明日からできる3つの行動

- リストアップ**
あなたの業界で「信頼できる」「見込みのある」
若手・後継者を1名書き出してください。
- 「仕事」の場で会う**
いきなり例会に誘うのではなく、ランチや職場訪問を
通じて、まず人間関係を深めてください。
- 「体験」を語る**
ロータリーの仕組みではなく、あなたがロータリーで
得た「感動」や「変化」を自分の言葉で語ってください。

行動こそが
最大の奉仕



一人の行動が、クラブの空気を変えます。まずは今週一人に声をかけてみましょう。

P29

8. 明日からできる3つの行動

- ① 若手候補を1名リストアップ**
業界の中で信頼できる若手を1名書き出す。
- ② 仕事・社会活動の場で関係構築**
いきなり例会に誘わず、自然な関係づくりから。
- ③ 自分のロータリー体験を語る**
仕組みよりも「自分の感動」を伝える。経験から
語られる言葉は最も心に響く。

論理 × 感情 = 行動

論理で必要性を示し、感情で心を動かす。

私たち一人ひとりの行動が、クラブの未来を決めます。

次の世代に誇れるクラブを共に創りましょう。

「未来へのギフトへ」

P30

9. 結び

- ・ 会員増強は義務ではなく 未来へのギフト
- ・ 新しい仲間を迎えることは、奉仕を次世代へ渡す行為
- ・ 私たち一人ひとりの行動が、クラブの5年後・10年後を決める
- ・ 忙しいからではなく、未来を守るために今行動する



【あとで見返す用】

QRコードを読み取って
下さい。

【出席報告】

会員総数 36名 出席計算 34名

出席 26名 欠席 8名

出席率 76.47%

欠席：藤原君・藤本君・伊藤(剛)君・金島君
松本君・宮内(龍)君・村田君・吉原君

【M U】なし

【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥32,600	計	¥157,600
スモールコイン	¥ 2,500	計	¥ 10,360
米山 BOX	¥ —	計	¥ 7,700
希望の風	¥ —	計	¥306,800

熊本地震支援例会募金 ¥25,200

次週（9月2日）プログラム

「地域の資源と人をつなぎ、持続する仕組みへ」
和郷ナレッジバンク事業部の地域活性化の取組事例
株式会社和郷ナレッジバンク事業部
事業統括取締役/総務省地域力創造アドバイザー
高橋 義直様

お弁当：高浦(幕の内)

◎例会欠席される場合は、ご連絡ください。

銚子 RC 事務局 Tel 23-0750

email d2790@choshi-rotary.club

世界ポリオデー

10/25(日)2790 地区啓蒙イベント 10:00~

ポリオ・ナイト 18:30~ 参加申込受付中です!

国際ロータリー第2790地区

世界ポリオデー

勝浦へ第2790地区のロータリアン集結!!

千葉から世界へ発信しよう 10/25(日)

ポリオ根絶の集い開催

世界ポリオデー 啓蒙イベント

2026 10/25(日)

ブルーベリーヒル勝浦 千299-5245

千葉県勝浦市興津1920

当日スケジュール

- 16:30 集合受付
- 16:45 セミナー開始
- 17:15 トレーニング施設で入場券交換
- 17:30 野外にてランタン打ち上げ
- 18:00 解散

ポリオ啓蒙活動「一期一聚さん主催イベント」

同日、ブルーベリーヒル敷地内にて10:00~16:00まで一期一聚さんにて地元ハロウィンイベントが開催されます。その会場は、ブルーベリーヒル敷地内にてランタン打ち上げの会場となります。時間のある方は是非お立ち寄り下さい。

ポリオナイト 〜ランタン打ち上げイベント〜

200基のランタンの打ち上げを予定しております。(ロータリーアソシエイト100基、一般の方100基)ランタン1基2万円として募集いたします。うち1万円は企業名を掲載いたします。

「根絶の祈りと平和への祈り」(刺繍画3部作)

東日本大震災復興を支援する刺繍家・星野真弓氏による作品。地区ポリオデー会場近くの「日蓮宗大本山 小寺 誕生寺」に展示されます。R 希望の未来を紡ぐ会 東日本大震災復興少年支援連絡協議会はこの事業に協力しております。13時から誕生寺にて刺繍家・星野真弓氏によるトークイベントを開催しますので、併せて是非お立ち寄り下さい。

Rotary Club of Choshi

【主催】国際ロータリー 第2790地区 ポリオプラス推進委員会
【開催】国際ロータリー 第2790地区ガバナー事務局 ☎043-284-2790

Rotary
Club of Choshi